

かわらんべ

2011年
10月
第108号

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tenjyo/kawaranbe/>

かわらんべの活動報告（9月16日～10月15日）、活動予定（11月）、自然通信、SABOコラムなどをお届けします。



「メガソーラーやダムの見学」 中部電力さんの協力で、私達の暮らしに欠かせない電気を作る施設（メガソーラーいいだ、泰阜ダム）を見学しました。（10/1）



「秋のバッタ観察会」

6種類のバッタ（昆虫）を集める早さとバッタ飛ばしでの飛翔時間を競いながらバッタに親しましました。（10/8）



「押し花はがき作り」

水辺の楽校に咲く草花を親しい人に見てもらおうと、はがきに貼って送る方法を試みました。（9/17）



「サツマイモ掘りと焼き芋」 天候不順のため収穫はいまひとつでしたが、おいしい焼き芋を作ってくださいました。（9/24）



「木の実・草の実集め」

約30種類の個性的な植物の実を集め、どうやってタネを残すのかについて教わりました。（10/15）



かわらんべ講座

かわらんべで企画し、みなさんに参加をよびかける講座です。参加するには申し込みが必要です。

月日	講座名	場所	人数
● 9月17日 (土)	「押し花はがき作り」	かわらんべ	37名
● 9月24日 (土)	「サツマイモ掘りと焼き芋」	水辺の楽校いいだ川路	37名
● 10月 1日 (土)	「メガソーラーやダムの見学」	飯田市川路～泰阜ダム	16名
● 10月 6日 (木)	「絵手紙講座」	かわらんべ	24名
● 10月 8日 (土)	「秋のバッタ観察会」	水辺の楽校いいだ川路	19名
● 10月 9日 (日)	「秋の星の観察」	かわらんべ	17名
● 10月15日 (土)	「木の実・草の実集め」	かわらんべ	26名

リクエスト講座

みなさまからのご要望をうけて行う講座です。内容や日程は、事前にスタッフとの調整をお願いいたします。

月日	依頼者	実施内容	人数
◆ 9月16日 (金)	竜峡中学校	【実習】 総合学習 (自然部門)	16名
◆ 9月27日 (火)	竜峡中学校	【実習】 総合学習 (自然部門)	16名
◆ 9月28日 (水)	喬木第二小学校	【実習】 水辺の楽校でムシとり	25名
◆ 9月30日 (金)	長寿社会開発センター	【実習】 水辺の楽校で自然観察会	11名
◆ 10月 4日 (火)	川路小地域探検クラブ	【実習】 三六災害と水防の歴史	12名
◆ 10月 5日 (水)	大下条小1学年	【実習】 ムシとり、花摘み、押し花しおり	20名
◆ 10月 5日 (水)	浜井場小3学年	【実習】 魚とり、昆虫採集	42名
◆ 10月 7日 (金)	慈光松尾保育園	【実習】 自然観察、昆虫採集、館内見学	62名
◆ 10月 7日 (金)	伊賀良保育園	【実習】 自然観察	44名
◆ 10月 7日 (金)	飯田下伊那校長会	【実習】 植物、昆虫、水生生物、岩石の実習	44名
◆ 10月12日 (水)	高森北小1・2学年	【講演】 総合学習 (台城公園の自然)	57名
◆ 10月12日 (水)	上久堅小学校職員	【実習】 自然観察	15名
◆ 10月14日 (金)	下条小5学年	【実習】 災害、魚とり、ムシとり	49名

浜井場小3学年(10/5)

秋の遠足でかわらんべを訪れ、午前中に魚とり、午後に昆虫採集と半日使って自然を満喫しました。以下に、いただいた感想文を抜粋して掲載します。

～前略～このあいだは魚のことやこんちゅうのことをおしえてくれてありがとうございました。ほくは、川でざりがにをつかまえたのははじめてです。あんなにでっかいざりがにがいてびっくりました。午後は、たくさんのむしをつかましました。うごきかはやくてつかまえるのがむずかしかったです。とてもたのしい一日でした。またかわらんべに行きたいです。～後略～

～前略～わたしは、さいしよは虫とか魚はあんまりすきじゃなかったけど、だんだんすきになりました。しまじょうをもてたり、えびをもてたのでうれしかったです。～後略～

～前略～こん虫さがしもとても楽しかったです。草の中をようくさがすと、色々なこん虫がいました。川あそびの時はえびをつかまえた時に、ひとさしゆびをちょっとかまれたので、虫もなんか、かまれるかなーと思っていたけど、だんだん慣れてきてもうこわくなくなりました。どんどん五ひき、六ひき、七ひきと、こん虫をたくさんつかまえました。～後略～

飯田下伊那校長会(10/7)

出張研修会で下伊那郡44校の小学校長がかわらんべを訪れ、天竜川治水対策事業とメガソーラー施設の見学、理科体験学習を行ないました。理科体験学習では、草花、水生生物、岩石、昆虫のコースに分かれ、子ども対象の自然体験プログラムを体験してもらいました。

「植物の研修は楽しく、子どもたちにも体験させたい」、「小川に住む生物の現状がわかった」、「岩石標本を学校に展示したい」、「蝶の標本を子どもたちと一緒に作成したい」などの感想をいただきました。



校長先生も川に入って生物を採集する

下條小5学年(10/14)

ふるさと巡りでかわらんべを訪れ、魚、昆虫、植物などの自然と災害の歴史、公共交通マナーの社会性などを総合的に学びました。

昆虫観察のようす



川の生物観察のようす



11月の活動予定

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

かわらんべ講座

電話、FAX、メールなどで「事前申し込み」が必要です。
 ☆印は天竜川上流河川事務所が計画する「天竜川体験講座」。

※青枠はかわらんべ講座予定日
 赤文字は休館日

<p>☆11月2日(水)9:00~16:00 「紅葉と砂防現場の見学」 【講師】国土交通省 天竜川上流河川事務所 【持ち物】弁当、飲み物、筆記用具 【内容】砂防現場を見学し、紅葉を楽しもう！</p>	<p>成人対象</p>	<p>☆11月3日(木)9:00~11:00 「絵手紙講座」 【講師】黒河内 秀幸(日本絵手紙協会) 【持ち物】印、飲み物、教材費200円 【内容】自然の草花で、絵手紙を楽しく描こう！</p>	<p>成人対象</p>
<p>★11月5日(土)9:00~11:00 「木の実・草の実でアート」 【講師】堤 久(かわらんべスタッフ) 【持ち物】筆記用具、飲み物、木の実草の実 【内容】木の実や草の実で飾り物を作ろう！</p>	<p>小3以上</p>	<p>★11月6日(日)9:00~15:30 「秋のバードウォッチング」 【講師】信州野鳥の会 【持ち物】双眼鏡(ある人)、飲み物 【内容】天竜河原で鳥の観察をしよう(野鳥の会と共催)！</p>	<p>小3以上</p>
<p>★11月9日(水)9:00~11:00 「写真講座」 【講師】宮島 功(飯田市写真家) 【持ち物】撮影機器、筆記用具、飲み物 【内容】景勝地で撮影した作品の講評を受けよう！</p>	<p>成人対象</p>	<p>★11月12日(土)9:00~11:30 「活断層巡り」 講師)村松 武(飯田市美術博物館) 【持ち物】メモ帳、飲み物 【内容】活断層巡りをしよう！</p>	<p>小3以上</p>
<p>★11月17日(木)14:30~16:30 「かわらんべウォーキング」 【講師】酒井 浩文(ソウル五輪競歩代表) 【持ち物】ウォークできる服装、飲み物 【内容】かわらんべの周辺をウォークしよう！</p>	<p>成人対象</p>	<p>★11月19日(土)9:00~11:30 「イモ掘りとイモ汁ご飯」 【講師】堤 久(かわらんべスタッフ) 【持ち物】軍手、飲み物、エプロン 【内容】ナガイモを掘り、イモ汁ご飯を作って食べよう！</p>	<p>小3以上</p>
<p>★11月26日(土)9:00~11:00 「ヤナギの枝でこけし作り」 【講師】今村 公人(地域有識者) 【持ち物】筆記用具、軍手、飲み物 【内容】天竜川のヤナギなどでこけしを作ろう！</p>	<p>小3以上</p>	<p>・どなたでも参加できますが、準備や安全管理の都合により事前申し込みが必要です。その際、万が一に備えて保険をかけたもので(参加者は無料)、氏名、住所、電話番号などの個人情報をお聞きさせていただきます。ご理解・ご協力をお願いします。 ・小学2年生以下のおさんは、保護者の同伴をお願いします。</p>	

11月の講座 ダイジェスト

深まる秋を実感するには「紅葉と砂防現場の見学」、「秋のバードウォッチング」がオススメです。「イモ掘りとイモ汁ご飯」は収穫のワクワク感を味わえます。おいしいイモ汁ご飯は味わえるでしょうか。歩いて汗をかかないさわやかな日が多くなりました。「活断層巡り」や「ウォーキング」には最適です。「木の実・草の実でアート」、「ヤナギの枝でこけし作り」で創作意欲をかきたて、芸術の秋を楽しむのも素敵な過ごし方かもしれません。

かわ べ

「川らんべ」の自然通信

川とかかわりの深い生き物や川の自然現象について、専門的に解説します。

No.19 オナガサナエ



体長約6cm

7月に天竜川の岸辺を歩いていると、水際からそれほど遠くない石や植物の上にたくさんのオナガサナエの羽化殻がついていました。

オナガサナエは、流れの速い川にすむ数少ないトンボのひとつです。成虫は黒地に黄色い模様がありますが、オニヤンマよりもだいぶ小さく、尾部の末端が太くなります。幼虫は、背面にある翅になる部分(翅芽)がハの字に開くので、他の種類と見分けがつかず。

羽化した未熟個体は、しばらくの間、川から離れて山間地で過ごし、成熟してから川に戻ります。ただし、産卵するのは、自分が羽化した場所よりもやや上流側になるようです。まるで、幼虫が川の流れるに流されることを予知し、それを補うかのようで、とても興味深いです。下流から上流へ向かう成虫の移動は、トビケラやカワゲラなどの水生昆虫でも知られています。

写真の成虫は、10月1日に泰阜ダムを見学した際、講座参加者が捕まえました。(かわらんべスタッフ 柳生 将之)

※このコーナーでは、みなさまからの話題を募集します。紹介したい写真とコメントをかわらんべまでお寄せください。

●遠山川流域の砂防事業

遠山川流域は、中央構造線などの活断層をはじめとする脆弱な地形条件等から、山崩れ、土石流、地すべり等が発生しやすく、過去度々土砂災害に見舞われてきました。このため、昭和52年に直轄砂防事業として着手しています。

此田地区は、中央構造線を挟んで東西でまったく異なるという特殊な地質状況下であり、古くから地すべり活動を繰り返しています。また、地区の下流には飯田市南信濃の中心地である和田の集落があることから、昭和63年より直轄地すべり対策事業を行っています。

本年度の主要事業 2011年度は、梶谷川に梶谷第4砂防堰堤を建設する工事や、天龍村内にある尾尾余ヶ沢砂防堰堤の建設に伴う橋梁の補強工事、此田地区の地すべり対策としての地下水排除工などを計画しています。

伊ノ木沢砂防堰堤 平成16年から建設を初めて22年度までに主要部分が完成しました。平成22年7月豪雨では、この砂防堰堤が流下してきた土石流を補足して、災害の発生を未然に防止しました。

大島河原砂防堰堤群 大島河原河川公園オートキャンプ場計画との整合を図りながらつくられています。護岸の傾斜を緩くして親水性を高めたり、自然石など活用して周辺環境や景観に配慮しています。砂防堰堤には、スリット（切り欠き）を設けることにより、洪水時には土砂を堰き止め、平常時には魚類などの生き物が移動できるようにしています。

参考：天竜川上流河川事務所ホームページ2011年度事業概要より

遠山川の直轄砂防流域と主要事業の位置



特集

竜峡中学校からのリクエスト講座

飯田市立竜峡中学校では、6月から9月までの各週にある総合的な学習の時間（竜峡タイム、自然部門）の多くをかわらんべで費やしました。

岩石、水生昆虫、魚、クワを題材とした4グループに別れ、3ヶ月以上にわたって各グループで深く追求し、その成果を秋の竜峡祭で発表展示しました。



クワ研究グループ、クワの実採集の様子



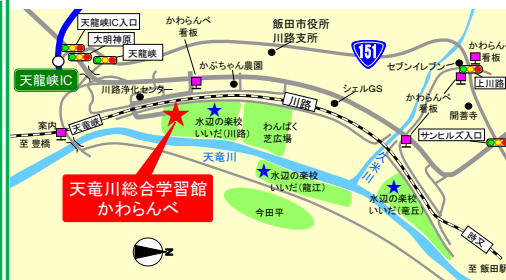
水生昆虫グループ、スケッチの様子

編集だよ!

秋が深まるにつれて渓流魚が産卵期を迎えます。アマゴはイワナよりも早く紅葉が始まるころ、イワナは紅葉の最盛期から終わりにかけてとよく言われます。しかし、イワナはアマゴよりも高い標高にすんでいるため、その山の紅葉は早く訪れます。渓流魚の産卵が見られる期間は意外に短いというのが実感です。(Y)

★かわらんべの利用について＞ 入館無料

- 開館時間9:00～17:00（貸室は21時まで）
- 休館日：月曜・祝日の翌日
（11月の休館は4, 7, 14, 21, 24, 28日）
- 交通案内
 - ・中央自動車道飯田ICより車で30分
 - ・三遠南信自動車道天龍峡ICより車で5分
 - ・JR飯田線天龍峡駅、川路駅より徒歩15分



★水辺の楽校いいだ

天竜川沿いに広がる多自然型ピオトープ。堤防沿いの散歩道・子どもたちの遊び場・野鳥観察・水遊びの場として、多くの人に利用されています。

当館では、小中学校の総合学習など団体でのご利用について、レクリエーションや体験学習などのプログラムを提供することができます。ご相談は随時承りますが、夏休みなどの繁忙期は予約が殺到しますので、お早めにご連絡ください。

各種申込・問合せ

天竜川総合学習館かわらんべ

住所：〒399-2431 長野県飯田市川路7674番地 TEL：0265-27-6115 FAX：0265-27-6125

ホームページ：http://www.cbr.mlit.go.jp/tenryo/kawaranbe/ E-mail：kawaranbe@gmail.com

*申し込みの際には住所、氏名、電話番号、学校名、学年をお知らせください。

